



平成29年8月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年4月6日

上場会社名 マニー株式会社

上場取引所 東

コード番号 7730 URL <http://www.mani.co.jp>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 高井 壽秀

問合せ先責任者 (役職名) 執行役常務 (氏名) 高橋 一夫

TEL 028-667-1811

四半期報告書提出予定日 平成29年4月14日

配当支払開始予定日

平成29年5月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年8月期第2四半期の連結業績(平成28年9月1日～平成29年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年8月期第2四半期	8,205	4.9	2,174	20.6	2,390	38.6	1,695	37.4
28年8月期第2四半期	7,818	27.5	1,802	12.4	1,725	18.3	1,233	7.6

(注) 包括利益 29年8月期第2四半期 2,930百万円 (227.7%) 28年8月期第2四半期 894百万円 (67.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年8月期第2四半期	51.67	
28年8月期第2四半期	37.27	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年8月期第2四半期	32,489	29,220	89.9
28年8月期	29,922	26,781	89.5

(参考) 自己資本 29年8月期第2四半期 29,220百万円 28年8月期 26,781百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年8月期		15.00		15.00	30.00
29年8月期		17.00			
29年8月期(予想)				17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年8月期の連結業績予想(平成28年9月1日～平成29年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,560	0.0	4,602	8.4	4,525	11.6	3,379	12.4	103.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年8月期2Q	35,637,000 株	28年8月期	35,637,000 株
期末自己株式数	29年8月期2Q	2,827,880 株	28年8月期	2,827,880 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年8月期2Q	32,809,120 株	28年8月期2Q	33,109,123 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における医療機器業界は、先進国では医療費抑制政策や承認基準の厳格化等厳しい状況が続いているものの、先進医療の導入が進み、新興国では人口の増加及び経済発展に伴う医療インフラの整備が進んでいるため、全体としては引き続き市場の拡大を見込んでおります。

一方で、英国のEU離脱決定に端を発した不透明な欧州の経済動向、米国の今後の経済・金融政策等により、世界情勢は予断を許さない状況にあります。

このような環境下、当社グループにおきましては、引き続き需要の拡大が見込まれる新興国市場において、中国の販売拠点 馬尼(北京)貿易有限公司 及びベトナムの販売拠点 MANI MEDICAL HANOI CO., LTD. を中心に現地マーケティングの強化を図り、ユーザーニーズの把握及び販売網の整備に努めた結果、デンタル関連製品の中国売上を大きく増加させることができました。一方、ドイツの子会社 Schütz Dental GmbH及びGDF Gesellschaft für dentale Forschung und Innovationen GmbHの2社(以下、「SDG」という。)においては、当社製品の欧州販売拠点化に向けて積極的な営業活動を行いました。円高に伴う外貨売上高の円換算額が減少したこと等により、低調に推移しました。

海外工場におきましては、ベトナムの生産拠点 MANI HANOI CO., LTD. は、生産工程移管の推進とともに、品質向上とコスト低減を実現するため、生産効率の改善及び顧客への直接出荷体制の確立に努めてまいりました。さらに、将来的な受注増加に対応するための新工場の建築及び稼働に向けた準備を進めてまいりました。また、ミャンマーの生産拠点 MANI YANGON LTD. 及びラオスの生産拠点 MANI VIENTIANE SOLE. CO., LTD. は、運営の安定化を推進してまいりました。国内工場におきましては、海外生産拠点との連携強化に努めてまいりました。

開発面については、引き続き「世界一の品質」を実現・維持するための生産技術開発・既存製品改良研究を海外拠点と連携して行うとともに、先進国での売上拡大を目指して、新製品開発に力を入れてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は 8,205百万円(前年同期比 4.9%増)、営業利益は 2,174百万円(同 20.6%増)、経常利益は 2,390百万円(同 38.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は 1,695百万円(同 37.4%増)となりました。

セグメント別の業績概況は、次のとおりであります。なお、セグメントの売上高につきましては、外部顧客への売上高を記載しております。

(サージカル関連製品)

前連結会計年度に引き続き、ロシア経済低迷の影響があったものの、品質評価の高い眼科ナイフの売上が好調に推移したことから、売上高は 2,030百万円(前年同期比 5.3%増)となりました。また、売上高が増加したことに加え、利益率の高い製品の売上割合が増加したこと等から、セグメント利益(営業利益)は 632百万円(同 29.3%増)となりました。

(アイレス針関連製品)

北米での売上が好調に推移したことから、売上高は 2,125百万円(前年同期比 0.4%増)となりました。また、円高に伴い、海外生産コストが減少したことに加え、販管費が減少したこと等から、セグメント利益(営業利益)は 875百万円(同 8.8%増)となりました。

(デンタル関連製品)

SDG の売上が低調に推移したものの、リーマ・ファイル、ダイヤモンドの中国売上が好調に推移したことから、売上高は 4,049百万円(前年同期比 7.3%増)となりました。また、売上高が増加したことに加え、販管費が減少したこと等から、セグメント利益(営業利益)は 667百万円(同 31.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2,566百万円増加し、32,489百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加ならびに、海外生産子会社の生産増強等に伴い、建物及び構築物、建設仮勘定が増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ128百万円増加し、3,269百万円となりました。これは主に、未払法人税等が増加したこと等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,438百万円増加し、29,220百万円となりました。これは主に、利益剰余金、為替換算調整勘定が増加したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ480百万円増加し、6,276百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、2,578百万円（前年同期比50.5%増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が増加した一方、たな卸資産の増減額が減少したこと及び法人税等の支払額が減少したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1,629百万円（前年同期比15.3%減）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出が減少したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、491百万円（前年同期比8.6%増）となりました。これは主に、配当金の支払が増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、「(1) 経営成績に関する説明」のとおりであります。通期の連結業績予想につきましては、平成28年10月7日の「平成28年8月期 決算短信」で公表いたしました数値に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,764,718	6,287,924
受取手形及び売掛金	2,480,875	2,146,709
有価証券	41,126	2,651
商品及び製品	1,808,814	1,790,317
仕掛品	2,135,310	2,407,566
原材料及び貯蔵品	1,277,772	1,422,587
繰延税金資産	257,289	232,114
その他	518,415	504,632
貸倒引当金	△31,549	△32,404
流動資産合計	14,252,773	14,762,100
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,153,748	3,390,098
機械装置及び運搬具(純額)	3,704,076	3,850,103
土地	1,146,656	1,146,656
その他(純額)	1,226,353	2,704,815
有形固定資産合計	9,230,834	11,091,673
無形固定資産		
のれん	1,196,876	1,172,782
ソフトウェア	27,497	31,188
その他	381,166	432,142
無形固定資産合計	1,605,541	1,636,113
投資その他の資産		
投資有価証券	4,536,730	4,694,168
繰延税金資産	11,244	12,236
保険積立金	276,670	282,988
その他	8,973	9,969
貸倒引当金	△510	—
投資その他の資産合計	4,833,108	4,999,362
固定資産合計	15,669,485	17,727,149
資産合計	29,922,258	32,489,249

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	318,969	264,318
未払金	578,290	493,018
未払法人税等	404,826	669,390
賞与引当金	388,866	406,817
その他	416,206	337,312
流動負債合計	2,107,159	2,170,857
固定負債		
繰延税金負債	473,632	538,546
役員退職慰労引当金	93,640	99,750
退職給付に係る負債	447,439	439,968
その他	18,900	20,100
固定負債合計	1,033,611	1,098,365
負債合計	3,140,770	3,269,223
純資産の部		
株主資本		
資本金	988,731	988,731
資本剰余金	1,036,311	1,036,311
利益剰余金	26,765,837	27,969,054
自己株式	△3,124,135	△3,124,135
株主資本合計	25,666,745	26,869,962
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,469,514	1,584,819
為替換算調整勘定	△230,974	880,727
退職給付に係る調整累計額	△123,797	△115,483
その他の包括利益累計額合計	1,114,742	2,350,063
純資産合計	26,781,488	29,220,026
負債純資産合計	29,922,258	32,489,249

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)
売上高	7,818,990	8,205,386
売上原価	3,287,914	3,368,525
売上総利益	4,531,076	4,836,860
販売費及び一般管理費	2,728,119	2,661,867
営業利益	1,802,956	2,174,992
営業外収益		
受取利息	8,966	8,059
受取配当金	22,800	27,651
投資事業組合運用益	1,799	7,206
為替差益	—	153,261
その他	24,702	20,094
営業外収益合計	58,268	216,272
営業外費用		
支払利息	73	73
為替差損	133,283	—
その他	2,748	817
営業外費用合計	136,105	891
経常利益	1,725,119	2,390,373
特別利益		
固定資産売却益	1,751	—
特別利益合計	1,751	—
特別損失		
固定資産売却損	21	—
固定資産除却損	644	6,364
特別損失合計	665	6,364
税金等調整前四半期純利益	1,726,205	2,384,008
法人税、住民税及び事業税	440,323	652,487
法人税等調整額	52,035	36,167
法人税等合計	492,359	688,654
四半期純利益	1,233,846	1,695,353
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,233,846	1,695,353

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年9月1日 至 平成28年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年9月1日 至 平成29年2月28日)
四半期純利益	1,233,846	1,695,353
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△119,016	115,305
為替換算調整勘定	△221,090	1,111,701
退職給付に係る調整額	551	8,314
その他の包括利益合計	△339,555	1,235,321
四半期包括利益	894,291	2,930,675
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	894,291	2,930,675

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,726,205	2,384,008
減価償却費	477,268	499,752
のれん償却額	122,378	105,614
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7,190	△1,701
賞与引当金の増減額(△は減少)	△50,810	△2,180
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,420	6,110
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	10,601	357
受取利息及び受取配当金	△31,766	△35,710
支払利息	73	73
固定資産売却損益(△は益)	△1,730	—
固定資産除却損	644	6,364
投資事業組合運用損益(△は益)	△1,799	△7,206
売上債権の増減額(△は増加)	434,028	395,199
たな卸資産の増減額(△は増加)	△427,368	△134,931
その他の流動資産の増減額(△は増加)	106,417	55,169
仕入債務の増減額(△は減少)	△21,871	△72,475
未払金の増減額(△は減少)	△27,193	24,976
その他の流動負債の増減額(△は減少)	61,930	△109,558
その他	78,817	△155,544
小計	2,454,056	2,958,318
利息及び配当金の受取額	28,467	28,259
法人税等の支払額	△768,825	△408,193
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,713,699	2,578,384
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,563,003	△1,626,326
有形固定資産の売却による収入	2,291	—
無形固定資産の取得による支出	△381,662	△10,776
投資事業組合分配金による収入	20,850	14,387
保険積立金の積立による支出	△1,943	△6,741
保険積立金の解約による収入	300	424
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,923,167	△1,629,033
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△629	—
配当金の支払額	△452,244	△491,730
財務活動によるキャッシュ・フロー	△452,873	△491,730
現金及び現金同等物に係る換算差額	△21,505	23,101
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△683,847	480,722
現金及び現金同等物の期首残高	6,442,168	5,795,549
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,758,321	6,276,271

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年9月1日至平成28年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	サージカル 関連製品	アイレス針 関連製品	デンタル 関連製品			
売上高						
外部顧客への売上高	1,927,734	2,117,532	3,773,723	7,818,990	-	7,818,990
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	59,602	-	59,602	△59,602	-
計	1,927,734	2,177,135	3,773,723	7,878,593	△59,602	7,818,990
セグメント利益	488,792	804,880	509,283	1,802,956	-	1,802,956

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更に関する事項

第1四半期連結会計期間から業績管理区分の見直しにより、従来「サージカル関連製品」に含まれておりましたアイド縫合針について、「アイレス針関連製品」に変更しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年9月1日至平成29年2月28日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	サージカル 関連製品	アイレス針 関連製品	デンタル 関連製品			
売上高						
外部顧客への売上高	2,030,076	2,125,973	4,049,335	8,205,386	-	8,205,386
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	95,207	-	95,207	△95,207	-
計	2,030,076	2,221,180	4,049,335	8,300,593	△95,207	8,205,386
セグメント利益	632,126	875,394	667,471	2,174,992	-	2,174,992

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。